



2021年 12月 16日発行 会報 第1082号

今週のプログラム

(2021年 12月 16日 第1082回例会)

卓話：京都トレイル

担当：木下 健治 会員

次週のプログラム

(2021年 12月 23日 第1083回例会)

『クリスマス例会』

担当：藤田 芳浩 親睦委員長

第1081回例会 (2021年 12月9日) の記録

<会長の時間>

水島 洋会長

皆さん、こんばんは。

本日は、国際ロータリー第2660地区直前ガバナー簡 仁一様をお迎えしました。

簡様におかれましては、ガバナーとして第2660地区のためにご尽力され、今年度においても直前ガバナーとしてお忙しくご活躍されています。ご来訪いただき会員一同心より感謝致します。ありがとうございます。

簡様は私の2代前のIM第2組のガバナー補佐でいらっしゃいまして、よくお話もさせていただきましたので、今回あつかましく卓話をお願いした次第です。

特にテーマは決めていませんが、何か私たちが元気の出るお話をしていただければ、とお願いしています。30分間の短い時間ですが、どうぞよろしくお願ひ致します。



《本日のお料理》



1. 蒸し鶏のサラダ仕立て
2. とびこと豆腐のとろみスープ
3. ニラ入り卵焼き
4. 白菜と干し海老の煮込み
5. 紋甲いかの甘辛炒め
6. ご飯 ザーサイ
7. マンゴープリン

＜本日のビジター＞2020～2021 年度 RI 第 2660 地区ガバナー 簡 仁一様（茨木 RC）

＜出席報告＞ 水本 徹 SAA 補助

会員数（内出席免除会員 1 名） 17 名

本日の出席者数 10 名

（内出席免除会員 0 名）

（名誉会員 0 名）

本日の出席率 62.5%

＜ロータリーソング＞ 全会員

♪我等の生業♪

＜本日の演奏曲目＞ 近藤 美里さん

1. We Wish You A Merry Christmas

2. ママがサンタにキッスした

3. Here Comes Santa Claus

4. Amazing Grace

5. Santa Claus Is Coming To Town

＜幹事報告＞

山本 友亮 幹事

1. 東日本大震災ともしび会よりクリスマスカードが届きました。

2. 自殺防止センターより活動報告書と歳末募金のお願いが参りました。

いずれも回覧致します。

＜SAA 報告＞

水本 徹 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 簡様 本日よろしくおねがいします。

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

松田会員 クリスマス 練習中。近藤さん、ありがとう。

高尾会員 簡パストガバナー ようこそ！

※米山記念奨学会

藤田会員 アクサ様 23 日クリスマス例会でのギター演奏楽しみです！！

水本会員 簡直前ガバナー 本日は宜しくお願ひします。

高尾会員・山田会員 コメントなし

※メイプル基金

藤田会員 簡 仁一パストガバナー 本日の卓話楽しみです！！

山本(友)会員 簡直前ガバナー 本日よろしく御願ひします。

<卓話>

規定審議会とSRFについて

RI 第 2660 地区 直前ガバナー 簡 仁一

前年度は大変お世話になりました、お陰様でコロナ禍の中、地区ガバナーとしての職務を務めることが出来ました。改めて感謝いたします。

本日は、来年4月に行われる規定審議会とSRFについて、お話をさせていただきます。

ご存じのように、1905年2月23日、シカゴに初めてロータリークラブが誕生してから、116年が経過し、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,866、会員数1,191,046人(2021年9月20日)に達しています。

この様に、ロータリークラブが世界的な組織に広がっていったのは、それぞれのクラブの独立性を担保しつつ、標準の定款・細則によって、同じ価値観(中核的価値観、超我の奉仕、四つのテストなど)を共有したことにあると思っています。

また、時代に合わせて、定款を柔軟に変更していったこともロータリーが発展してきた重要な要因になっています。

(これまで採択された主な立法案)

1974年ミネアポリス国際大会

- ・クラブの区域限界を同じくする二つ以上のロータリークラブを認める。

1989年シンガポール規定審議会

- ・ロータリークラブの会員資格を男子のみに限定する規定を改め、女性の入会を認める。

1995年カラカス規定審議会

- ・メイクアップ期間を延長し、定例例会の前後14日とする。

2001年シカゴ規定審議会

- ・クラブが性別を一つに限定することを禁止する。
- ・クラブの区域限界という概念を廃止し、「所在地域」とする。

2004年シカゴ規定審議会

- ・クラブの合併を認める。

2010年シカゴ規定審議会

- ・新世代奉仕を含めて五大奉仕部門とする。(2013年に青少年奉仕に変更)
- ・Eクラブを正式なクラブとして認める。

2013年

- ・仕事をしたことのない人、または仕事を中断している人を正会員と認める。

2016年

- ・クラブ入会金規定を削除(クラブ裁量により任意)
- ・インターネット例会を認める。
- ・会員身分をクラブ独自で決定できる。

2019年

- ・国際ロータリーの構成を、ロータリークラブとローターアクトクラブにする。
- ・メイクアップの期間を同一年度内にする。

これらの変更は、3年に一度、500以上の地区の代表議員が集まり開催される規定審議会での投票によって決められます。

次の規定審議会は 2022 年 4 月に開催予定で、現在、92 件の制定案が上程されています。

しかし、これからの急速な時代の変化に対応するため、また、アメリカ・日本を始めとする先進国での会員減少に歯止めをかけるため、国際ロータリーは新しい組織の形を提案しました。

(SRF・ロータリー未来形成のイメージ)

国際ロータリー

|

地域カウンスル (現在の地区を廃止し、地理的、文化的、会員数などの観点から、世界を 20 から 40 の地域にわけるとする。)

|

セクション・リーダー (25 から 30 のクラブをセクションとする。)

|

クラブ

SRFについては、来年の規定審議会で具体的な提案があり、採択されれば、2~3 のパイロット地域を選定し、実施されます。

このように国際ロータリーは大きく変化していきます、一方、クラブの裁量権も、大きくなっていくと思います。

これからも、ロータリーの価値観を大切に守り、千里メイプルのクラブの独自性を発揮して、活発なロータリー活動をされることを期待しております。

